

基本目標1		生涯にわたる学びの推進
【基本目標の考え方】		【参考】
<p><b>背景【全般】</b> 夢や生きがいを持ち豊かな人生を暮らせるよう、生涯にわたって自ら学び、自分の可能性を広げることが求められています。</p> <p><b>背景【個別】</b> 予測困難な時代を迎える中、未来を切り拓く力を備え、社会で自己実現できる人材の育成が求められています。</p> <p>生涯にわたって学ぶことができ、学んだことを生かして活躍できるようにすることが求められています。</p> <p>グローバルに活躍する人材の育成が求められています。</p> <p>障害の有無や生まれ育った環境、母語が日本語でないなどにより、様々な困難のある子どもたちや、いじめや不登校の状態にあり、悩みを抱える子どもたちを温かく支援することが求められています。</p>	<p><b>施策の方向性</b> 幼児期から確かな学力、豊かな心、健やかな体を育むとともに、郷土愛の醸成や生涯学習機会の充実を進めていきます。</p> <p>社会的・職業的自立に向けて、一人ひとりのキャリア発達の支援を進めていきます。</p> <p>生涯にわたり必要な知識や時代の変化に応じたスキル身に付けることができるよう学習機会の充実を進めていきます。</p> <p>言語や文化が異なる人々と交流し、共生することができるよう、英語を用いて互いの考えを伝え合い、理解し合う英語教育の充実を図ります。</p> <p>共生社会の実現や子どもの権利の保障を図るため、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な支援を充実します。</p>	<p><b>第1回策定委員会における意見（抜粋）</b> ・学校教育から仕事につながる教育システムが構築されておらず、現在は広い意味での進路指導が十分でない</p> <p>・人生100年時代が到来し、1つのキャリアで通用しない時代では、子どもたちが多様な経験をすることが、学び直しをしながら生きていく力につながる</p> <p>・不確定な時代の中では、学校でコミュニケーション能力をしっかりと育成することが重要</p> <p><b>事業の例示</b> 基本目標の考え方がより理解できるように事業を例示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼・保・小連携</li> <li>・ 小中一貫教育</li> <li>・ 学力保障</li> <li>・ 教育相談</li> <li>・ 給付型奨学金制度、就学奨励金制度</li> <li>・ 公民館事業</li> <li>・ 文化財の保存と活用</li> <li>・ スポーツ・レクリエーション事業</li> <li>・ 図書館サービス</li> </ul>

基本目標2		オール相模原で取り組む地域教育力の向上
【基本目標の考え方】		【参考】
<p><b>背景【全般】</b> 地域の多様な主体が連携し、オール相模原で学びを通じた人づくりや地域づくりに取り組んでいくことが求められています。</p> <p><b>背景【個別】</b> 学校と地域がパートナーとして連携・協働するための組織的・継続的な仕組みづくりが求められています。</p> <p>地域コミュニティが希薄化する中、地域全体でその維持・活性化に取り組んでいくことが求められています。</p> <p>子どもをはじめ、全ての人が地域の一員として安心して過ごせる地域社会が求められています。</p> <p>家庭環境が多様化する中、地域全体で家庭を支えることが求められています。</p>	<p><b>施策の方向性</b> 行政・学校・地域（住民、NPO、企業等）・家庭が力を合わせ、地域教育力の向上を目指します。</p> <p>地域の住民や多様な機関・団体など地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える取組を進めていきます。</p> <p>多世代や多様な主体による学びを通じて、絆づくりや地域づくりを促進します。</p> <p>子どもから高齢者まで安心して過ごせる場づくりを進めていきます。</p> <p>行政・学校・地域が家庭を支える仕組みづくりを進めていきます。</p>	<p><b>第1回策定委員会における意見（抜粋）</b> ・学校支援のため、チームを組み、大人たちの輪、システムをいかにつくるかが重要</p> <p>・子どもに関する情報を学校と共有しながら、子どもを守る活動に更に力を入れたい</p> <p>・ホームタウンチームの一員として、体育の出張授業や挨拶運動等を行っており、引き続き、教育分野の異色の存在としてどのように関わることができるか模索したい</p> <p>・親に対する支援や教育、共助グループのシステムが必要</p> <p><b>事業の例示</b> 基本目標の考え方がより理解できるように事業を例示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティスクール、地域学校協働活動</li> <li>・ 子どもの居場所づくり</li> <li>・ 公民館事業（住民主体）</li> <li>・ 家庭教育支援</li> <li>・ ホームタウンチーム</li> <li>・ 総合型地域スポーツクラブ</li> </ul>

基本目標3		多様な学びを支える環境の充実
【基本目標の考え方】		【参考】
<p><b>背景【全般】</b> 一人ひとりの多様な学びを支える環境の充実が求められています。</p> <p><b>背景【個別】</b> 教育上望ましい学校規模の実現が求められています。</p> <p>施設の老朽化への対応が求められています。</p> <p>子どもたちの学びを支える学校指導体制の充実が求められています。</p> <p>学習活動の支援を通じた人づくりや地域づくりを担う中核人材の育成が求められています。</p> <p>子どもたちを取り巻く、総合的な防災・防犯対策の強化が求められています。</p>	<p><b>施策の方向性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 1. 誰もが安心して質の高い学びができる環境づくりを進めていきます。</li> <li>- 2. 誰もが健やかな身体を養うことのできる環境づくりを進めていきます。</li> </ul> <p>小中学校の望ましい学校規模のあり方に関する基本方針に基づき学習環境の整備に取り組みます。</p> <p>公共施設の保全・利活用基本指針を踏まえて施設の更新・長寿命化などを進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 1. 学校教育の充実に向けた人材の確保と育成を進めていきます。</li> <li>- 2. 学校現場の業務改善に向けた取組を進めていきます。</li> </ul> <p>生涯学習・社会教育の充実に向けた人材の育成を進めていきます。</p> <p>学校及び通学路等における安全な環境づくりを進めていきます。</p>	<p><b>第1回策定委員会における意見（抜粋）</b> ・教師の負担を減らし、質を高め、教育内容を充実させることが必要</p> <p>・教師の研修・リカレント教育を制度として整備すれば、教育力は上がる</p> <p><b>事業の例示</b> 基本目標の考え方がより理解できるように事業を例示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校施設の整備・改修</li> <li>・ ICT環境の整備</li> <li>・ 学校給食</li> <li>・ 教職員の養成・採用・研修</li> <li>・ 学校における安全教育、子どもの安全見守り活動</li> <li>・ 公民館、図書館、スポーツ施設など生涯学習施設の整備・改修</li> <li>・ 社会教育関係職員の研修</li> </ul>